(例2)英検2級の場合

【① の出題例】

O 417

既存の「意見論述」の出題に加え、「要約」問題を出題

- 以下の英文を読んで、その内容を英語で要約し、解答欄に記入しなさい。
- 語数の目安は 45 語~55 語です。

Writing

- 解答欄の外に書かれたものは採点されません。
- 解答が英文の要約になっていないと判断された場合は、<u>0 点と採点されることがあります。</u>英文をよく読んでから答えてください。

When students go to college, some decide to live at home with their parents, and others decide to rent an apartment by themselves. There are other choices, too. These days, some of them choose to share a house with roommates.

What are the reasons for this? Some students have a roommate who is good at math or science and can give advice about homework. Other students have a roommate from abroad and can learn about a foreign language through everyday conversations. Because of this, they have been able to improve their foreign language skills.

On the other hand, some students have a roommate who stays up late at night and watches TV. This can be noisy and make it difficult for others to get enough sleep. Some students have a roommate who rarely helps with cleaning the house. As a result, they have to spend a lot of time cleaning the house by themselves.

生徒たちが大学に行くとき、一部の子は自分の両親と家に住むことにし、他の子たちは自分自身でアパートを借りることにしている。他の選択肢もある。今日、そのうちの何人かはルームメイトと家を共有することを選んでいる。

前述の理由は何だろうか?一部の生徒は数学や化学が得意で宿題の助言をくれることができるルームメイトがいる。海外出身で日々の会話を通して外国語について学ぶことができるルームメイトを持つ生徒もいる。このため、その生徒たちは自分の外国語力を上達させることができている。

一方で、一部の生徒たちには夜遅くまで起きていてテレビを見ているルームメートがいる。これはうるさい可能性があり、他の人が十分睡眠をとるのを難しくさせている。ほとんど家を掃除するのを手伝わないルームメイトを持つ生徒もいる。結果として、その子たちは自分自身で家を掃除するのに多くの時間を費やさなければならない。

【ポイント】

「できる限り自分の言葉に置き換える」

要約問題は2級と準1級の共通形式だ。よって、これまでの英検の 採点基準に照らしても、ポイントになるのは準1級の指示に明記 されてある"summarize it in your own words as far as possible" (できる限り自分の言葉でそれを要約せよ)であることは間違い ない。

• 「語数の目安は45~55語」

これは準2級とほとんど変わらないが、読む英文量を考えるとかなりまとめる力が必要とされ、逆に難易度が高い。重要な情報を的確に抽出する正確な読解力も必要だ。



【解答例】

When entering university, some students try to live with roommates, instead of their parents or renting a room.

Having a roommate with a specialty enables students to foster their learnings in, such as, math, science, or a foreign language.

While, a roommate who does not care about noisiness and cleanings can greatly bother students living together. (56語)

(大学に入るとき、一部の生徒はルームメイトと住もうとする/両親とや部屋を借りることに代えて。

得手があるルームメイトがいることによって生徒たちは自分の学びを促進することが可能だ/例えば数学や理科や外国語において。

一方で、騒音や清掃に無頓着なルームメイトは一緒に住む生徒た ちを大いに煩わせる可能性があるだろう。)